

時間短縮営業を行った店舗の売上高情報シート

(第12期: 9/13~9/30分)

No		店舗名称	
----	--	------	--

1. 1日当たりの売上高の計算 【対象期間の属する年をチェックしてください: 令和元年 / 令和2年】

対象期間 ※いずれかを選択	対象期間の売上高(A) ※消費税・地方消費税除く、1円単位まで記入	計算式	1日当たりの売上高(B) ※1円単位まで記入(小数点以下切り上げ)
<input type="checkbox"/> 9月方式 (9月1日から9月30日)	円	$(A) \div 30 =$	円
<input type="checkbox"/> 時短要請日方式 (9月13日から9月30日)	円	$(A) \div 18 =$	円

1日当たりの売上高(B) × 0.3 (千円未満切り上げ)	円
----------------------------------	---

2. 令和3年の1日当たりの売上高の計算

対象期間 ※『1. 1日当たりの売上高の計算』で選択したものと同一方式を選択	対象期間の売上高(C) ※消費税・地方消費税除く、1円単位まで記入	計算式	令和3年の1日当たりの売上高(D) ※1円単位まで記入(小数点以下切り上げ)
<input type="checkbox"/> 9月方式 (令和3年9月1日から9月30日)	円	$(C) \div 30 =$	円
<input type="checkbox"/> 時短要請日方式 (令和3年9月13日から9月30日)	円	$(C) \div 18 =$	円

3. 申請額の算出

要請期間	1日当たりの売上高減少額(E) ※計算式: (B) - (D)	1日当たりの協力金単価(F) ※計算式: (E) × 0.4(千円未満切り上げ)	計算式	店舗ごとの申請額 ※複数店舗の方は店舗ごとの申請額を別紙1に転記してください
令和3年9月13日から令和3年9月30日	円	円 ※下限: 0万円、上限 20万円	$(F) \times 18 =$	円

※対象期間の売上高が確認できる書類(確定申告書、売上台帳、試算表等)の添付が必要です。

※計算式で計算した『1日当たりの協力金単価(F)』が『1日当たりの売上高(B) × 0.3』を上回る場合は、『1日当たりの協力金単価(F)』には『1日当たりの売上高(B) × 0.3』を記入してください。